

鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和6年1月19日(金)
鳥取県生活環境部衛生環境研究所

令和5年第49週から第52週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(インフルエンザ/COVID-19 定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数)

今回(49週～52週)4週 (R5.12.4～R5.12.31)	前回(45週～48週)4週 (R5.11.6～R5.12.3)	前々回(41週～44週)4週 (R5.10.9～R5.11.5)
1 インフルエンザ (2,646) [↓863]	1 インフルエンザ (3,509)	1 インフルエンザ (2,129)
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(714) [↑56]	2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (658)	2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (514)
3 新型コロナウイルス感染症 (530) [↑287]	3 感染性胃腸炎 (279)	3 新型コロナウイルス感染症 (379)
4 感染性胃腸炎 (277) [↓2]	4 新型コロナウイルス感染症 (243)	4 感染性胃腸炎 (254)
5 咽頭結膜熱 (81) [↑28]	5 手足口病 (75)	5 手足口病 (91)
6 その他 (52) [↓35]	6 その他 (87)	6 その他 (99)
(合計 4,300)	(合計 4,851)	(合計 3,466)

※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したもの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減

全体の報告数は4,300件であり、11%(551件)の減となった。

増加した疾病	減少した疾病
新型コロナウイルス感染症 118%	手足口病 77%
咽頭結膜熱 53%	インフルエンザ 25%
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 9%	感染性胃腸炎 1%

3 コメント

- ・県内全域にインフルエンザ警報を発令しています。感染のピークは越えましたが、引き続き注意が必要です。
新型コロナウイルス感染症は、冬シーズンに入り、増加傾向が続いており、今後さらなる感染の拡大に注意が必要です。いずれも、手洗い、換気、場面に応じたマスク着用などの感染防止対策や、ワクチン接種の検討をお願いします。
- ・咽頭痛や発熱など体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。
- ・県内全域にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報を発令しています。手洗い、消毒、咳エチケット等の感染予防をお願いします。
- ・梅毒が増加しており、注意が必要です。令和5年は前年の15件の2倍に迫る29件の感染が報告されています。早期発見と適切な治療が必要です。
感染の不安があるときは、早めに医療機関や保健所で検査を受けましょう。

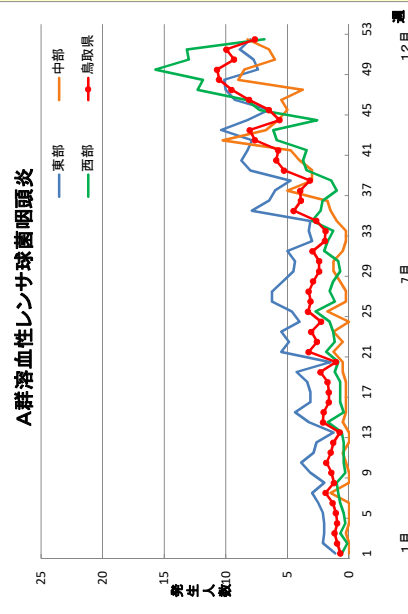
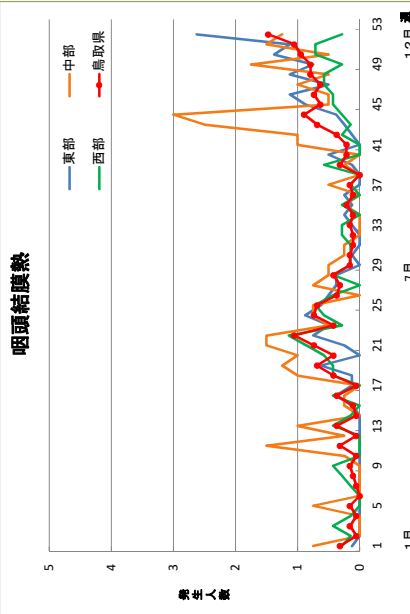
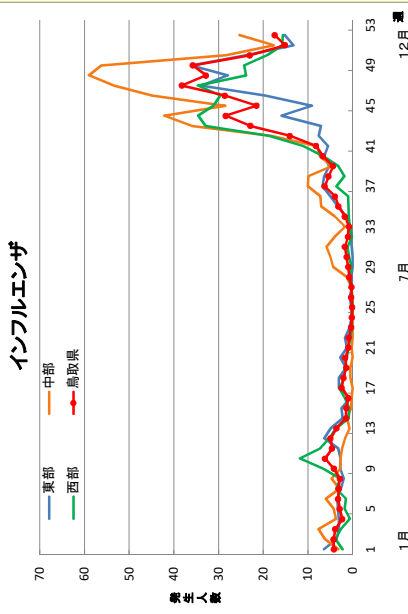
令和5年第49週～第52週の報告患者数

令和6年1月9日 作成

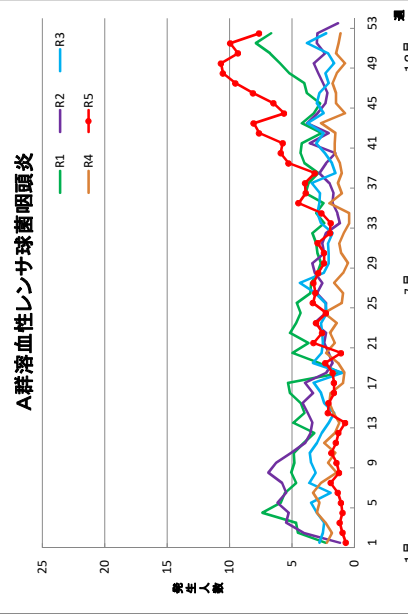
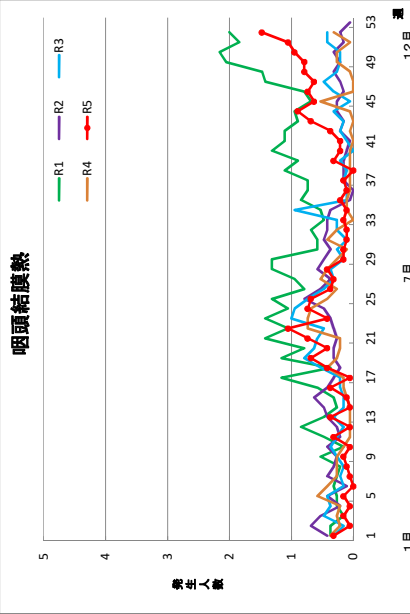
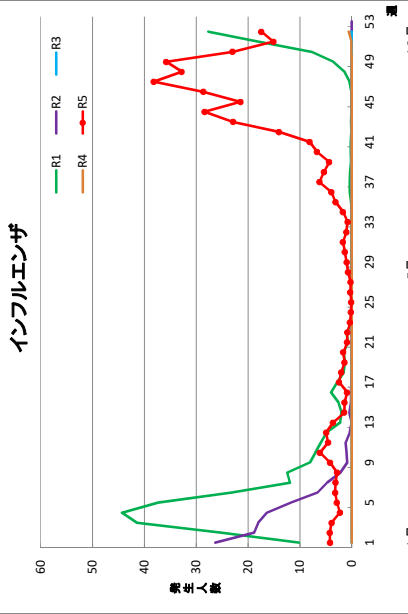
区 分	今回報告患者数 第49週～第52週(4週分)						前回報告患者数 第45週～第48週(4週分)				前々回報告患者数 第41週～第44週(4週分)				前回比 増 減	令和5年 患者数 累 計
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計			
	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)			
インフルエンザ/COVID-19定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)			
1 インフルエンザ	1,060	765	821	2,646	-863	1,084	1,114	1,311	3,509	432	626	1,071	2,129	-25%	11,233	
2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	162	169	199	530	287	72	59	112	243	144	61	174	379	118%	8,749	
小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)			
3 咽頭結膜熱	47	20	14	81	28	29	10	14	53	6	30	5	41	53%	374	
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	256	117	341	714	56	287	93	278	658	278	110	126	514	9%	3,655	
5 感染性胃腸炎	128	65	84	277	-2	105	56	118	279	94	55	105	254	-1%	5,652	
6 水痘	2	0	1	3	-6	3	6	0	9	4	1	2	7	-67%	63	
7 手足口病	10	5	2	17	-58	44	18	13	75	31	27	33	91	-77%	903	
8 伝染性紅斑	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	-	9	
9 突発性発疹	1	4	10	15	-2	3	5	9	17	1	7	5	13	-12%	223	
10 ヘルパンギーナ	0	1	0	1	1	0	0	0	0	2	7	9	18	-	995	
11 流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	-	14	
12 RSウイルス感染症	0	1	3	4	3	0	0	1	1	0	4	4	8	300%	923	
眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)			
13 急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1	
14 流行性角結膜炎	5	1	1	7	2	2	1	2	5	5	0	2	7	40%	44	
基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)			
15 細菌性髄膜炎	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-	6	
16 無菌性髄膜炎	2	0	1	3	1	2	0	0	2	2	0	1	3	50%	13	
17 マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	5	
合 計	1,674	1,148	1,478	4,300	-551	1,631	1,362	1,858	4,851	1,000	929	1,537	3,466	-11%	32,862	

注)新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、令和5年第19週からの報告件数。

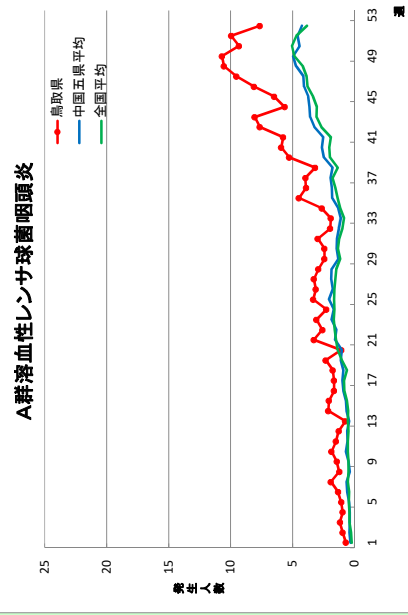
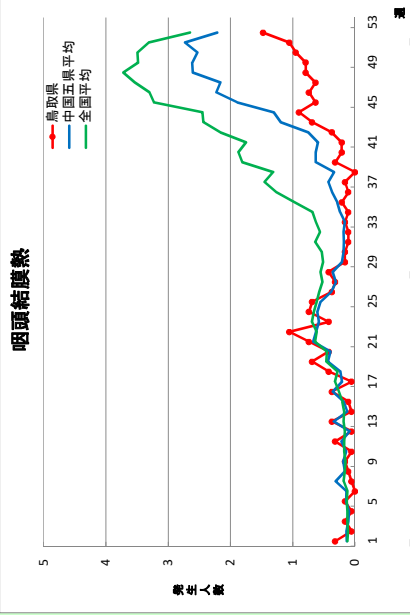
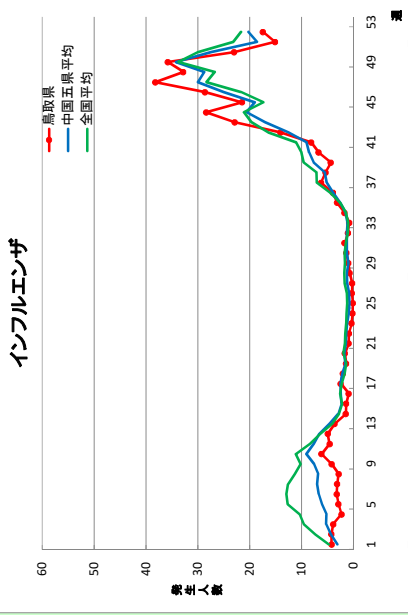
地区発生状況グラフ(定点当たり)



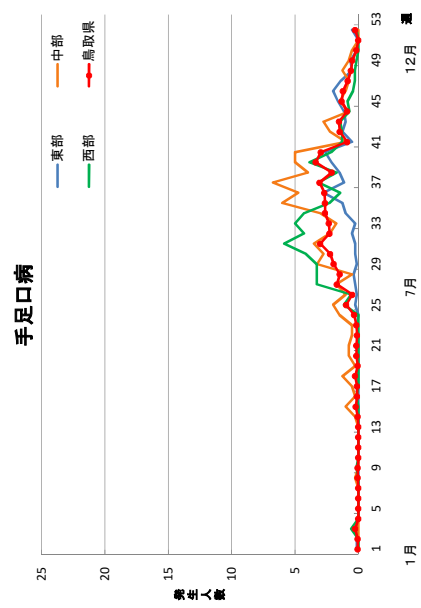
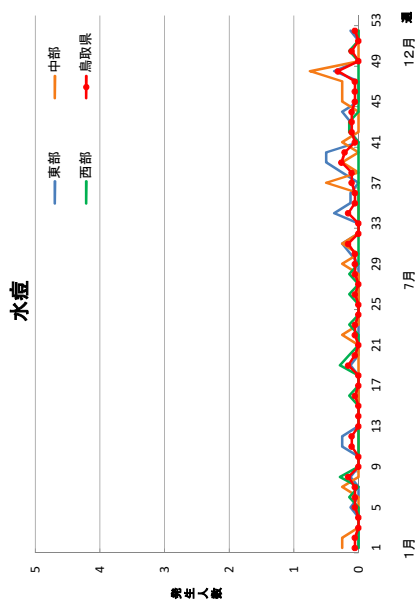
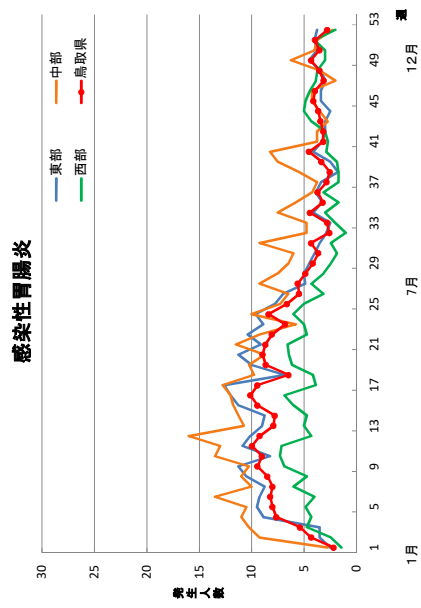
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



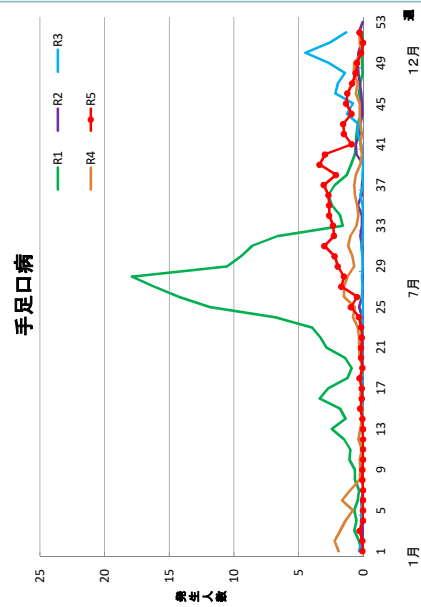
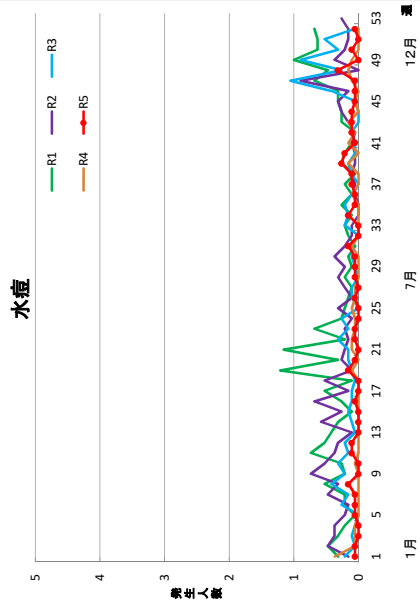
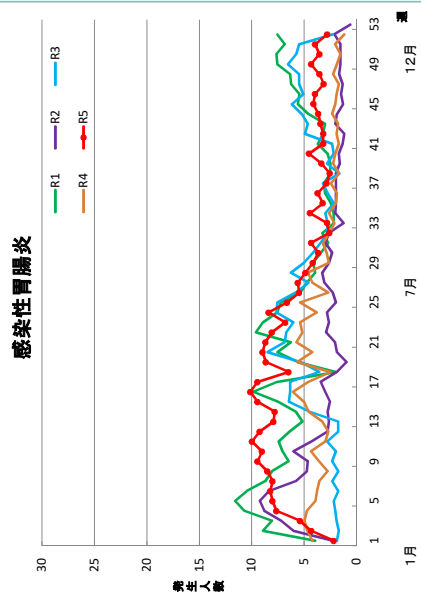
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



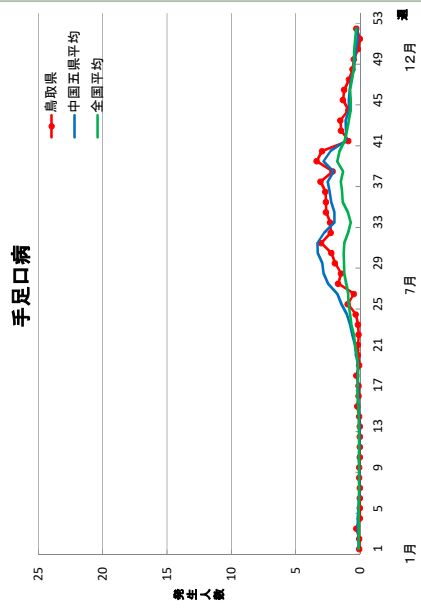
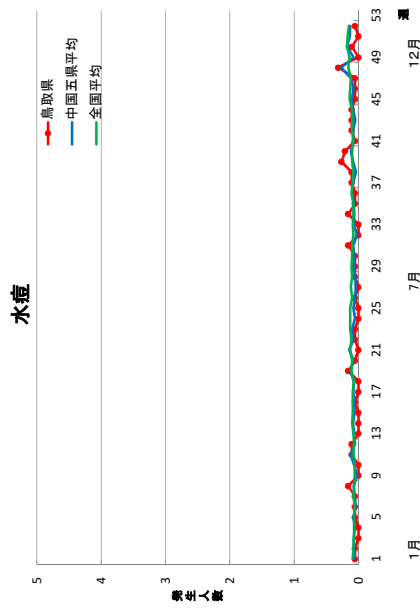
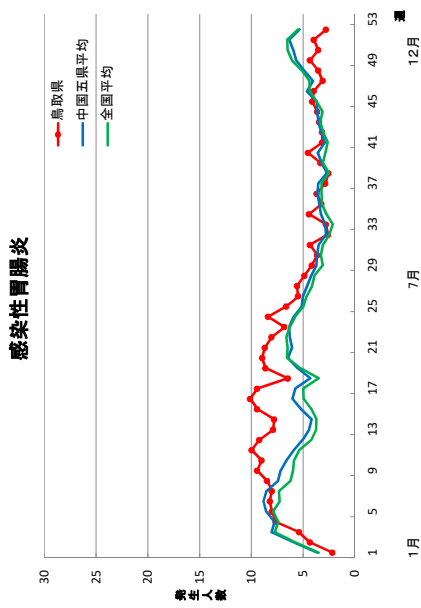
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)

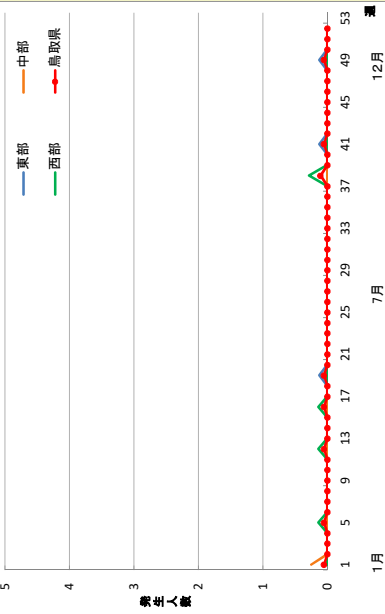


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

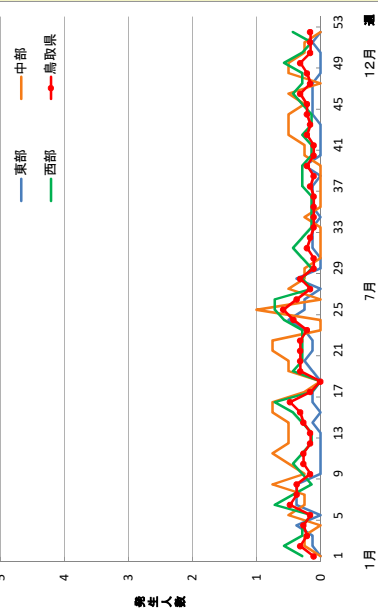


地区発生状況グラフ(定点当たり)

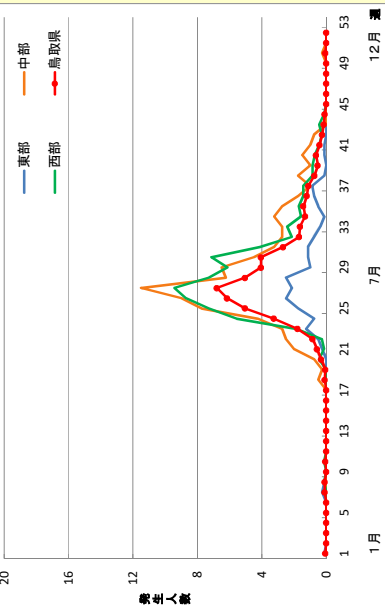
伝染性紅斑



突発性発疹

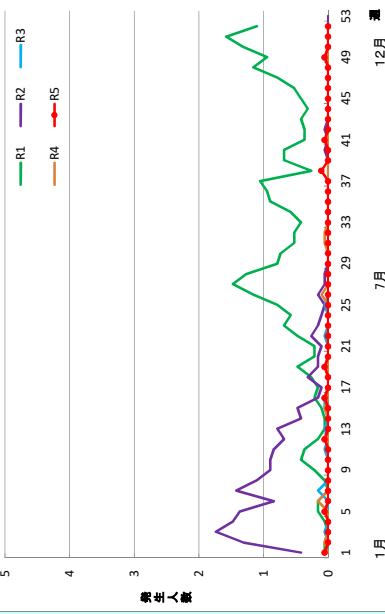


ヘルパンギーナ

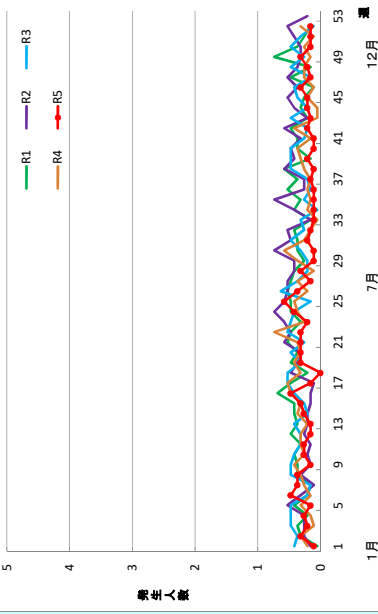


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

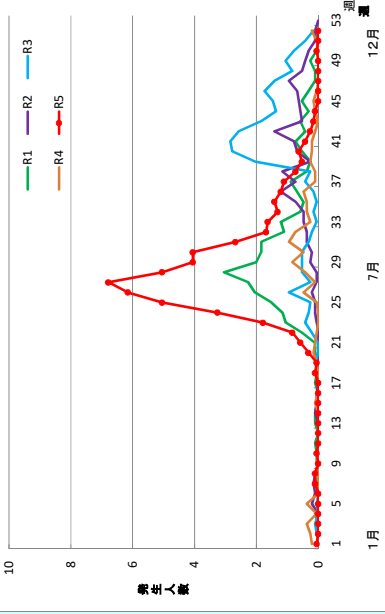
伝染性紅斑



突発性発疹

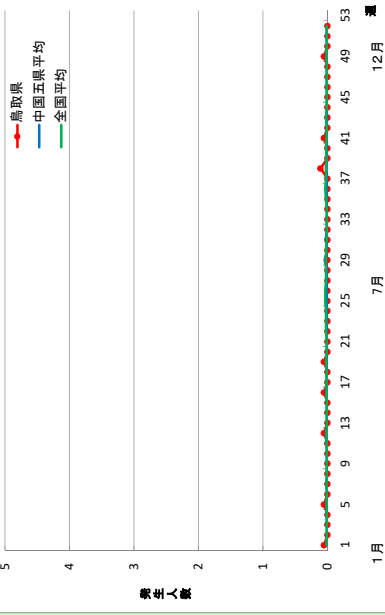


ヘルパンギーナ

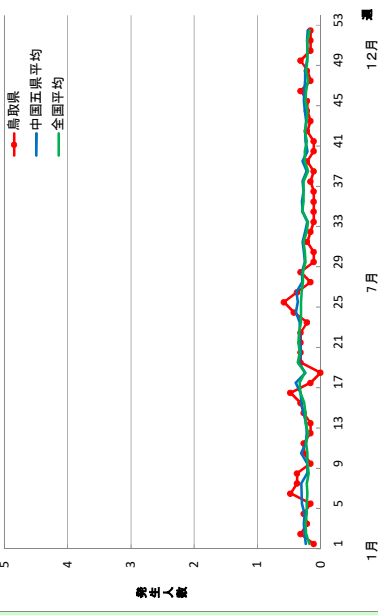


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

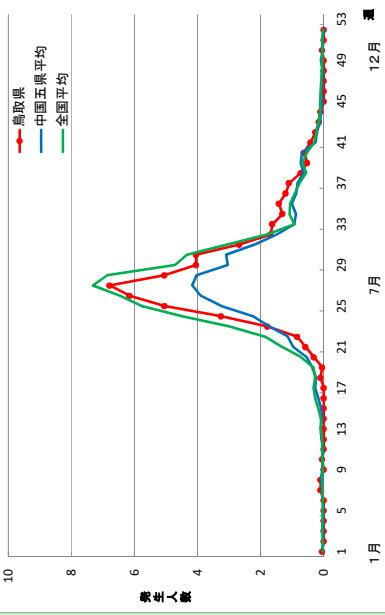
伝染性紅斑



突発性発疹

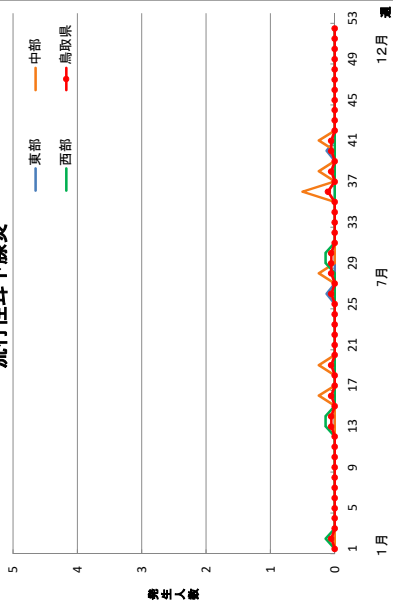


ヘルパンギーナ

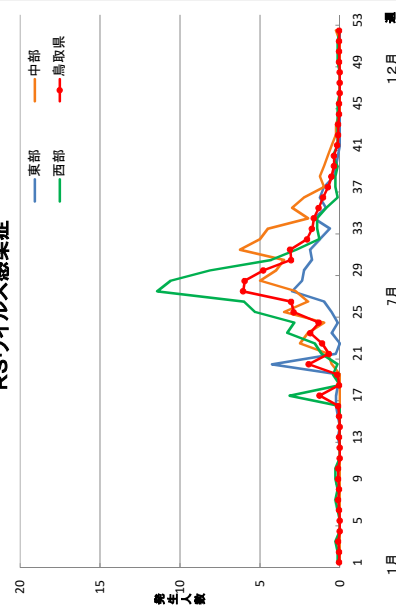


地区発生状況グラフ(定点当たり)

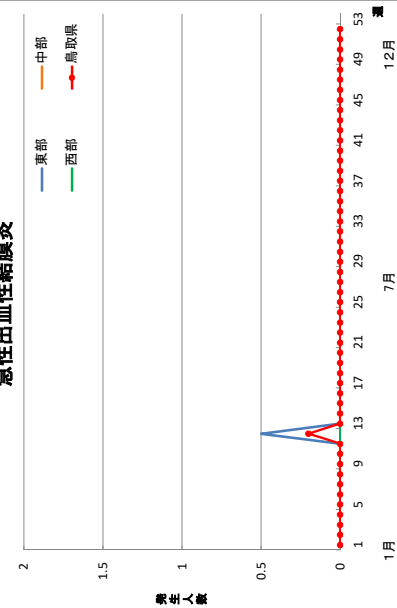
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

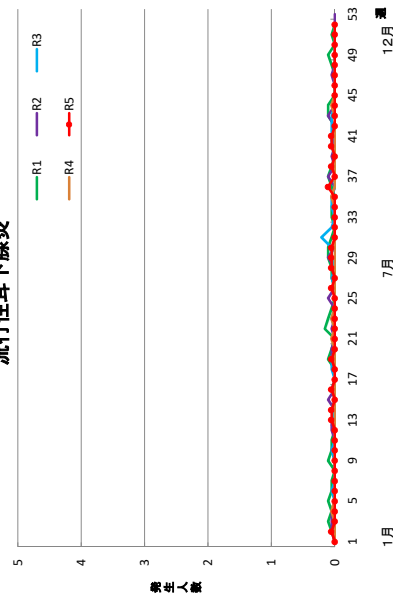


急性出血性結膜炎

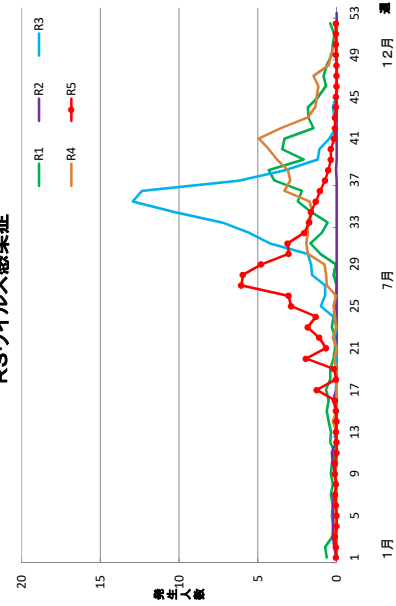


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

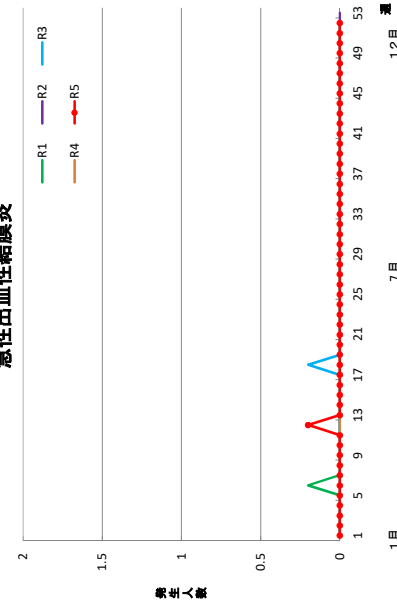
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

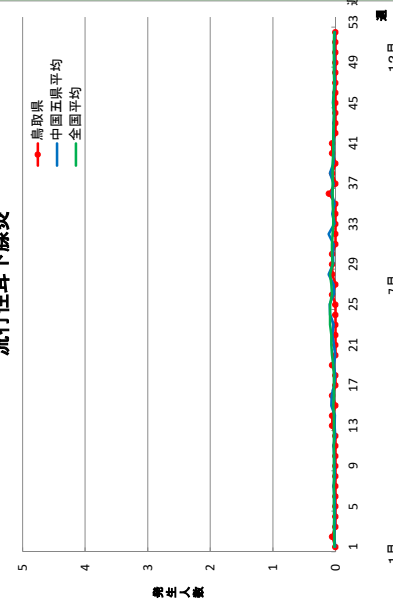


急性出血性結膜炎

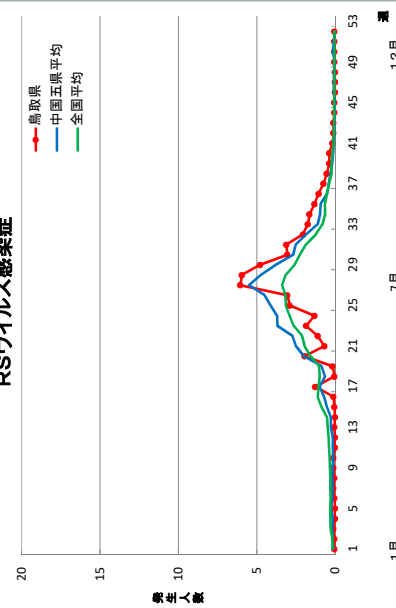


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

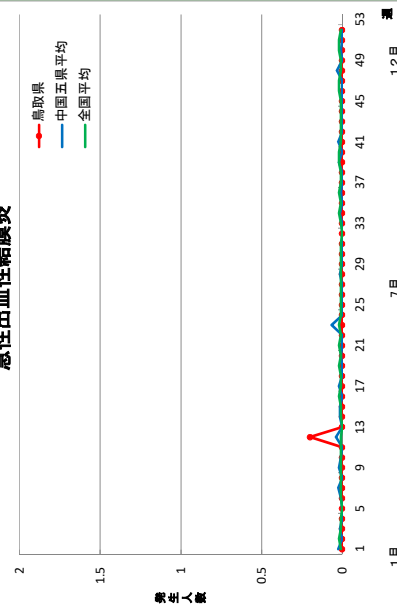
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症

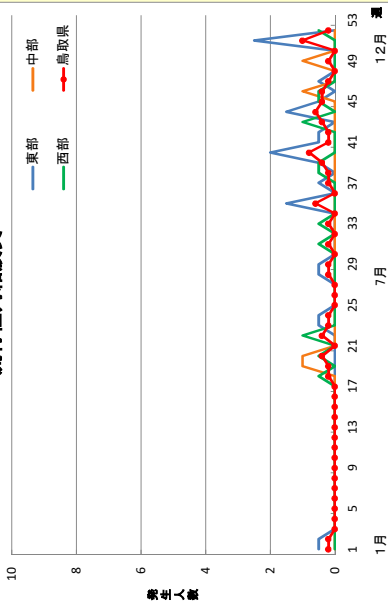


急性出血性結膜炎

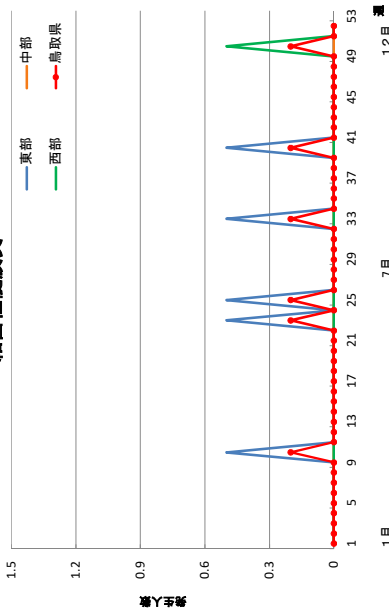


地区発生状況グラフ(定点当たり)

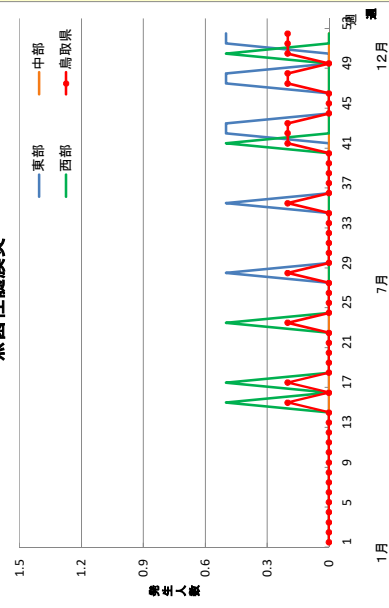
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

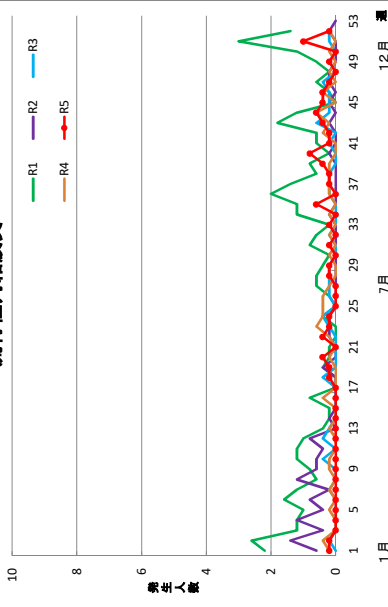


無菌性髄膜炎

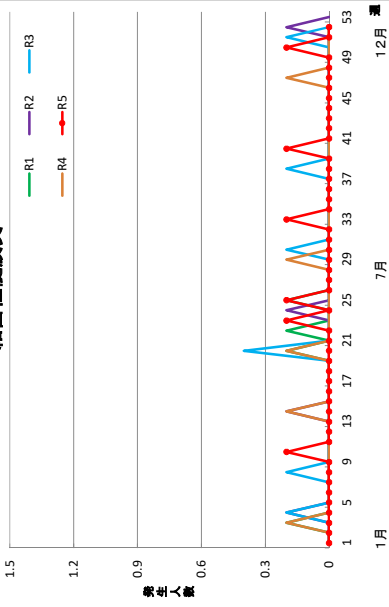


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

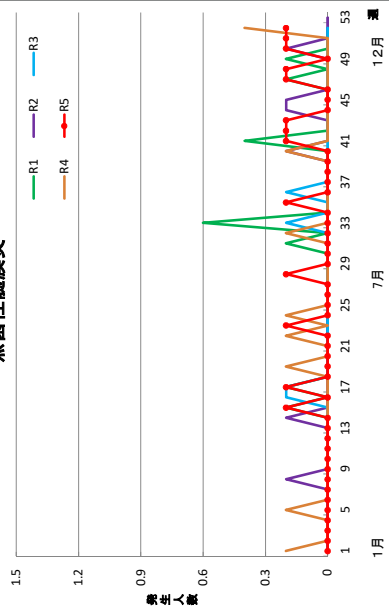
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

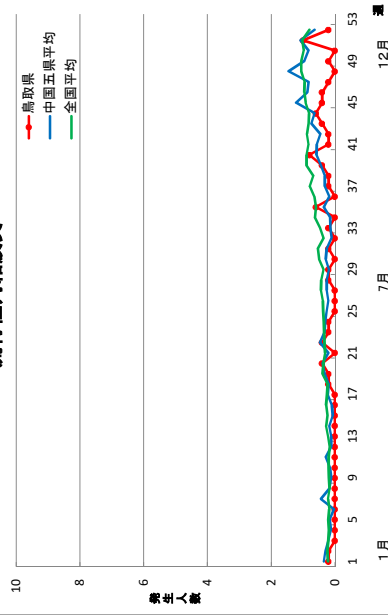


無菌性髄膜炎

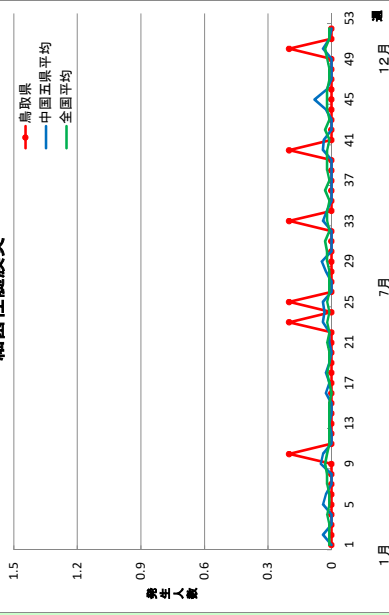


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

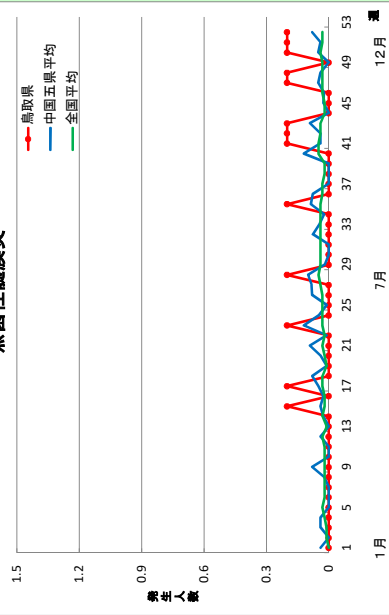
流行性角膜炎



細菌性髄膜炎

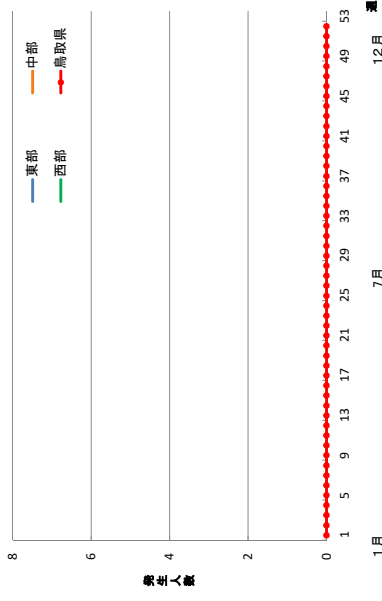


無菌性髄膜炎

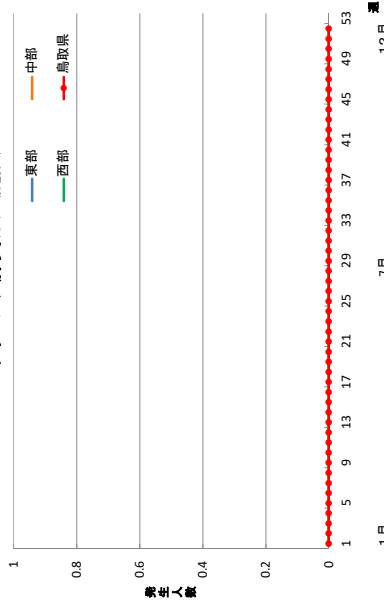


地区発生状況グラフ(定点当たり)

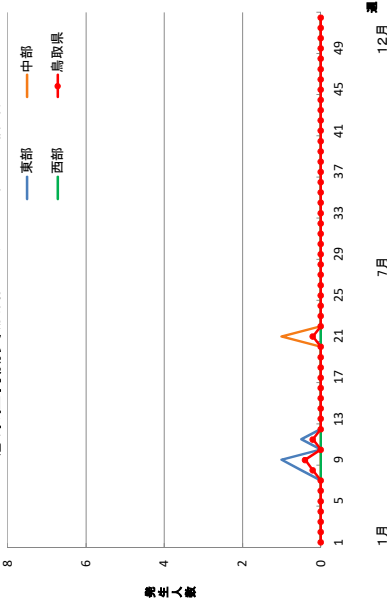
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

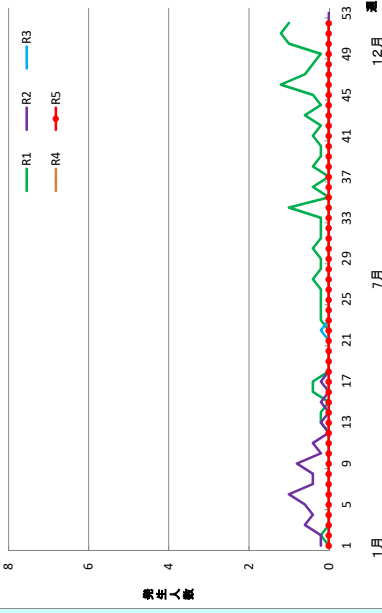


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

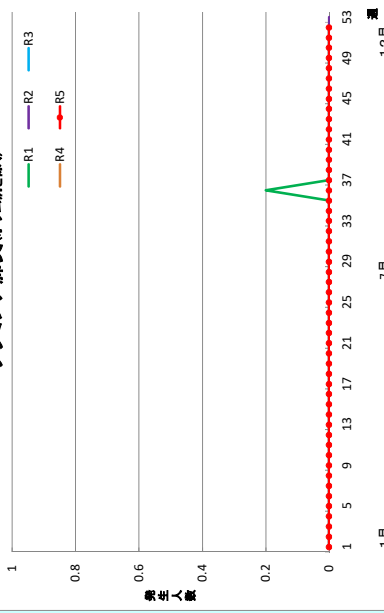


年次別発生状況グラフ(定点当たり)

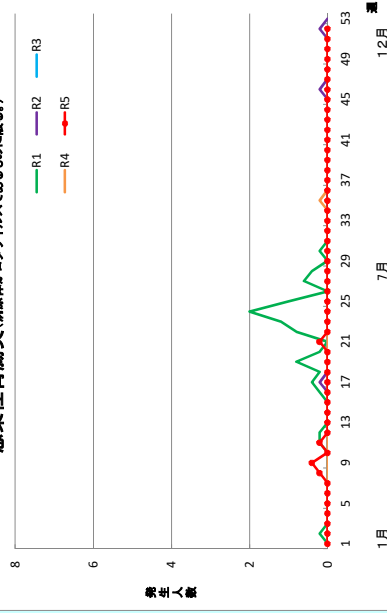
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)

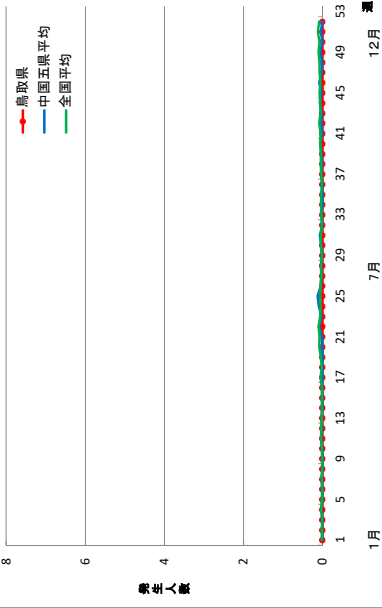


感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

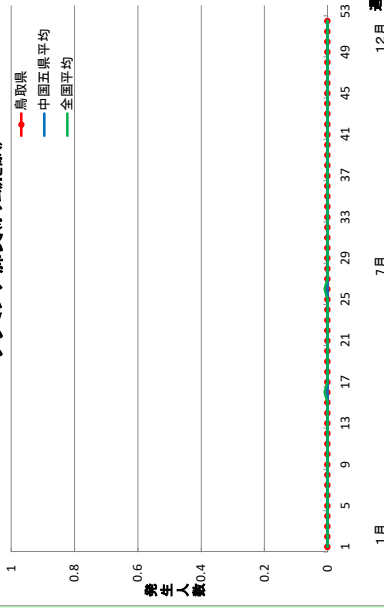


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

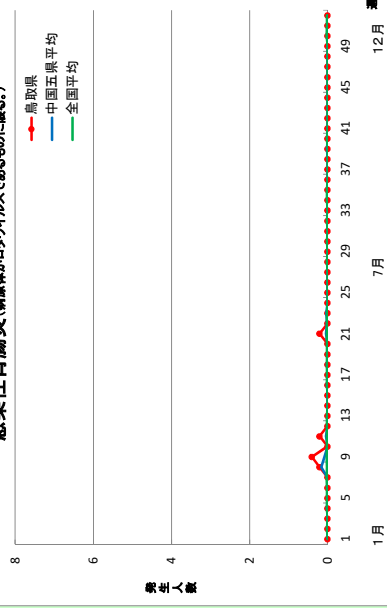
マイコプラズマ肺炎



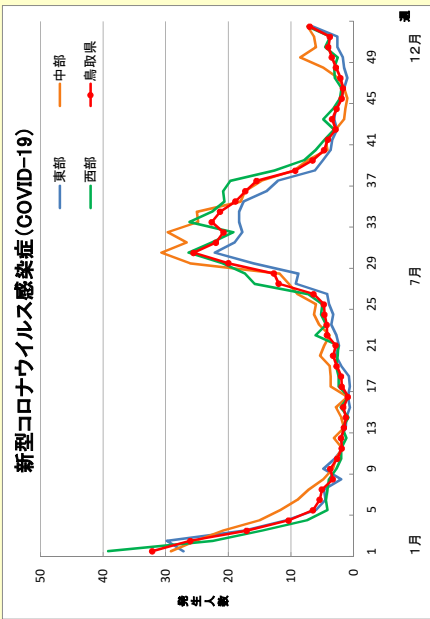
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

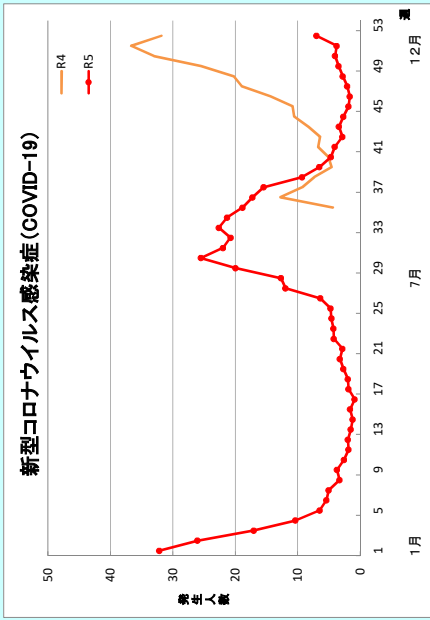


地区発生状況グラフ(定点当たり)

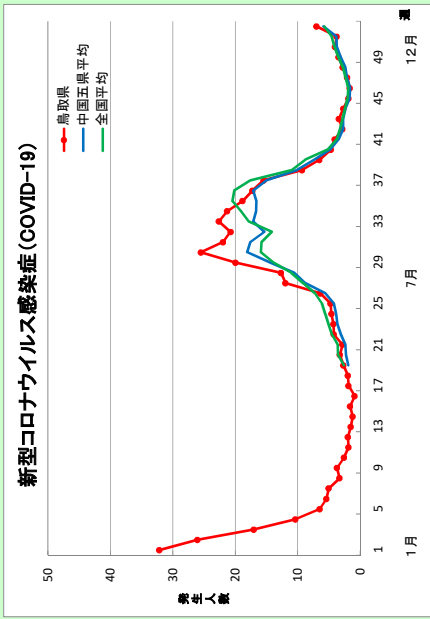


(注) 令和5年第18週(8/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。

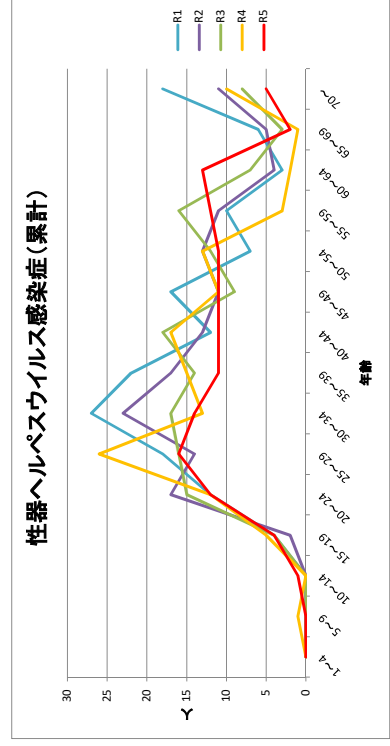
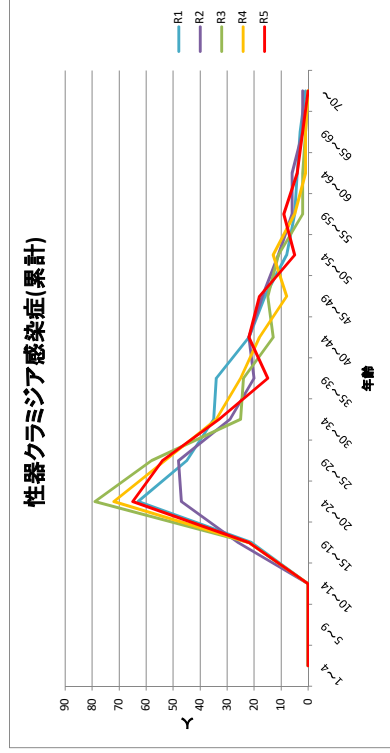
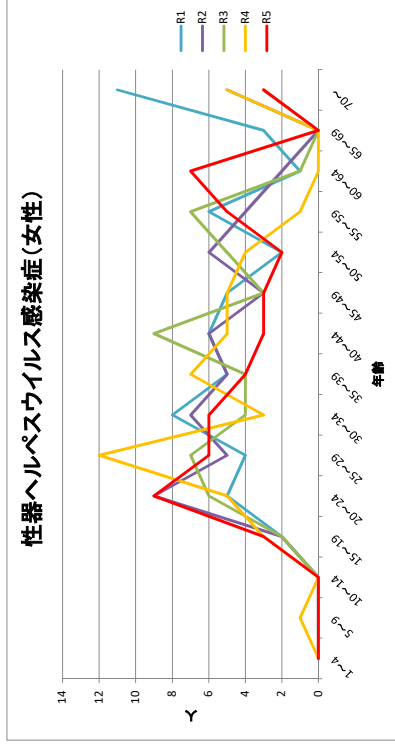
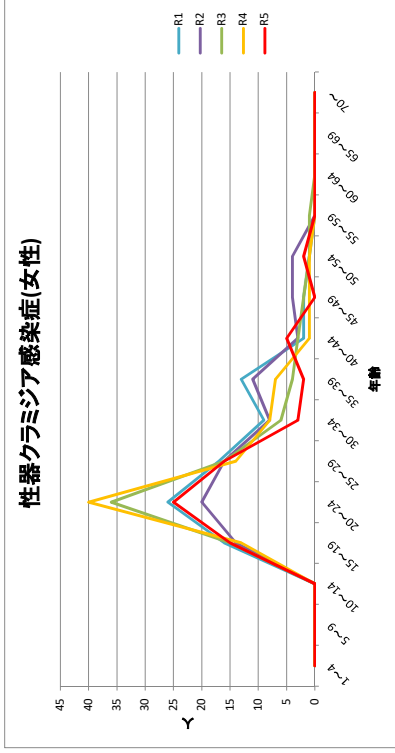
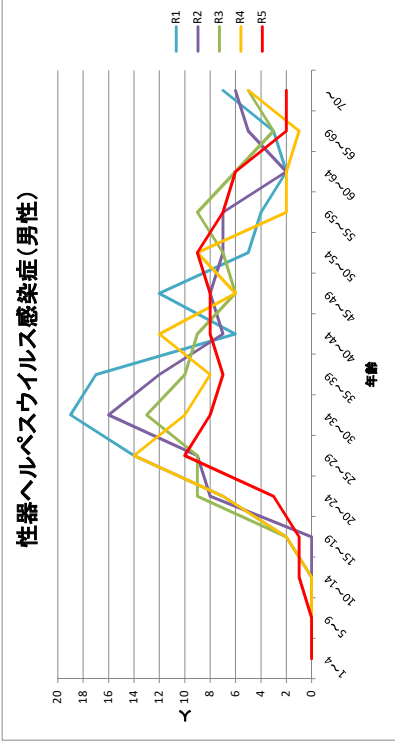
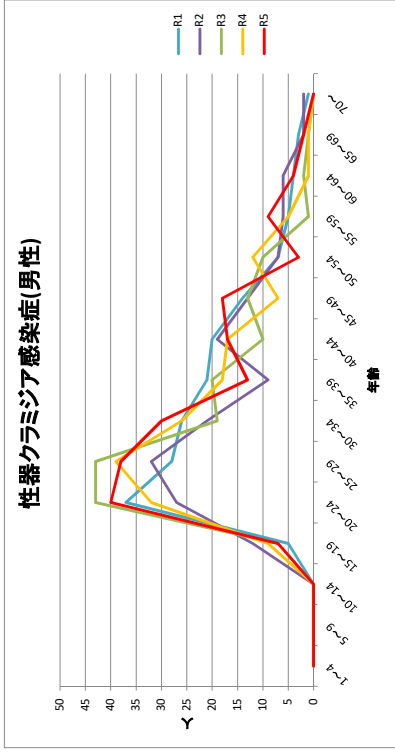
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



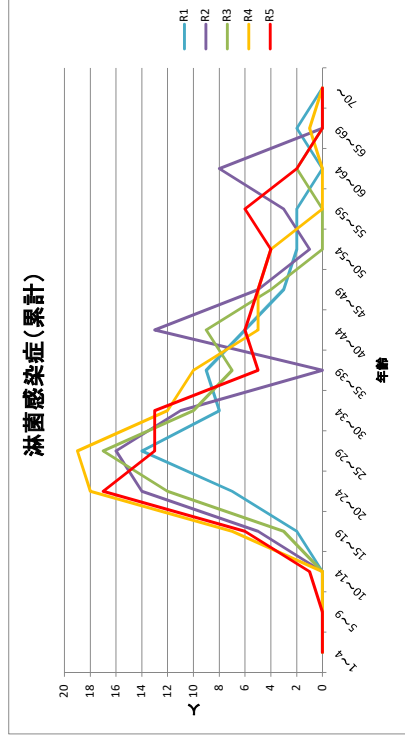
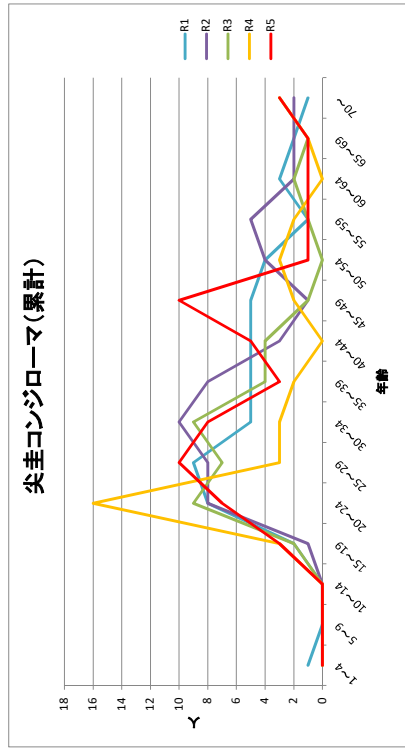
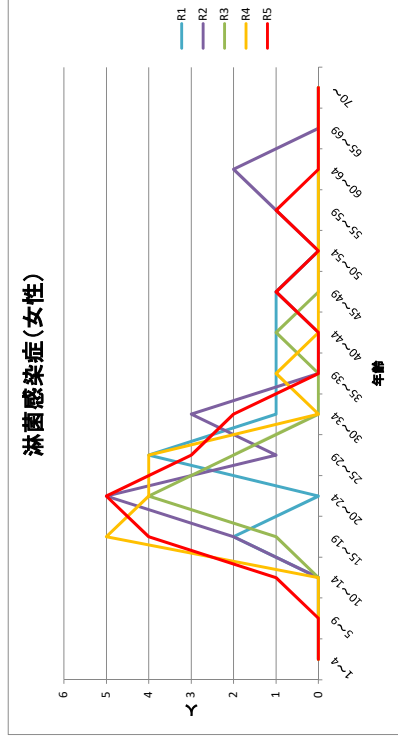
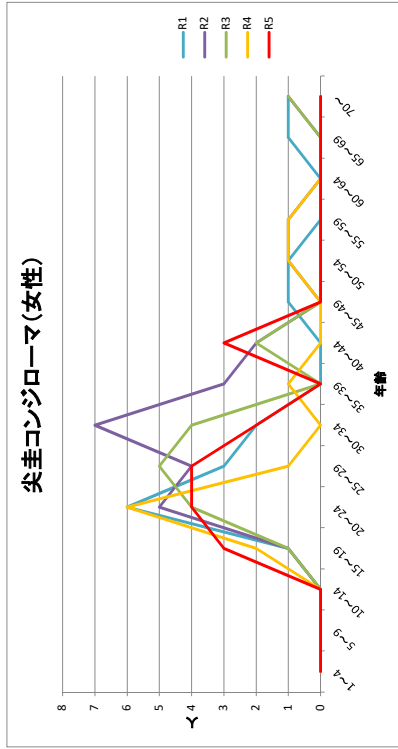
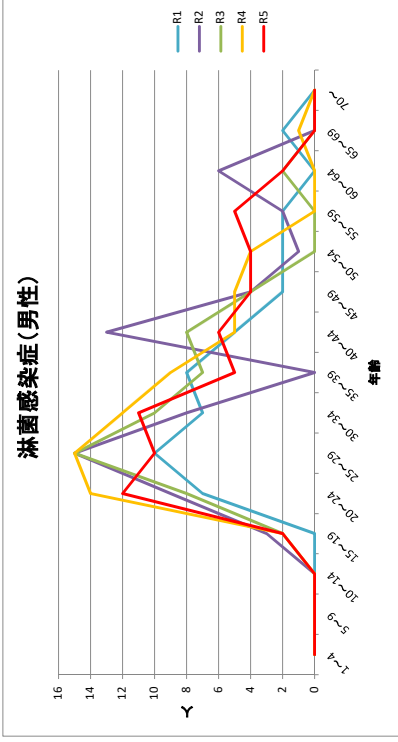
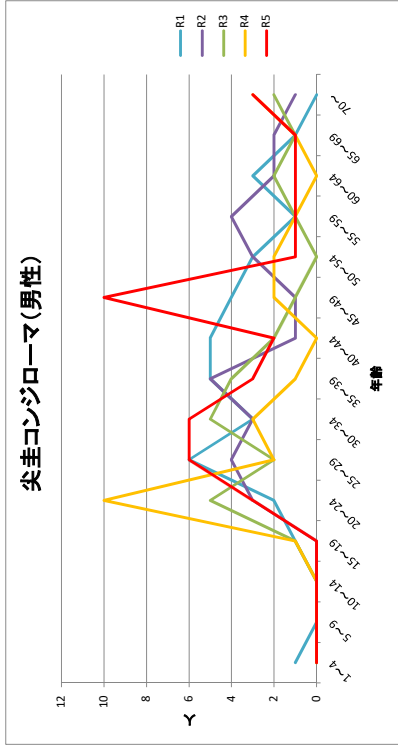
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



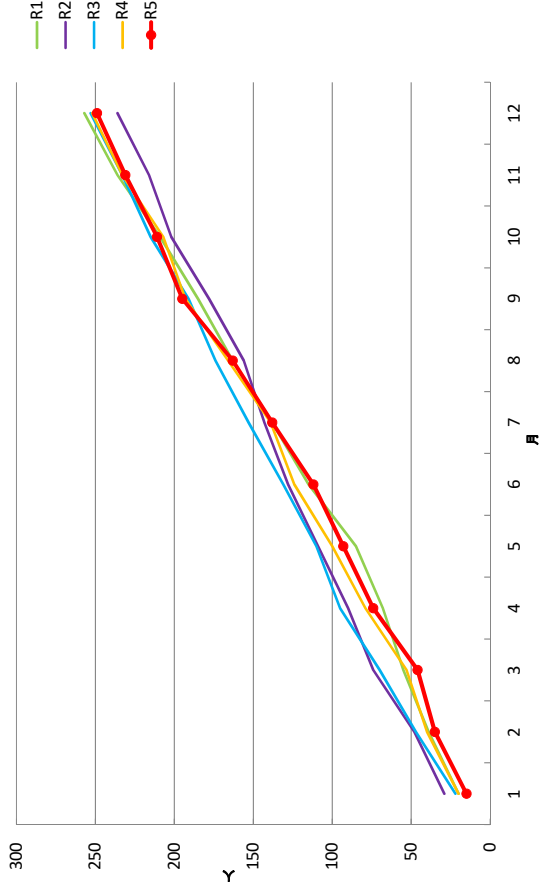
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



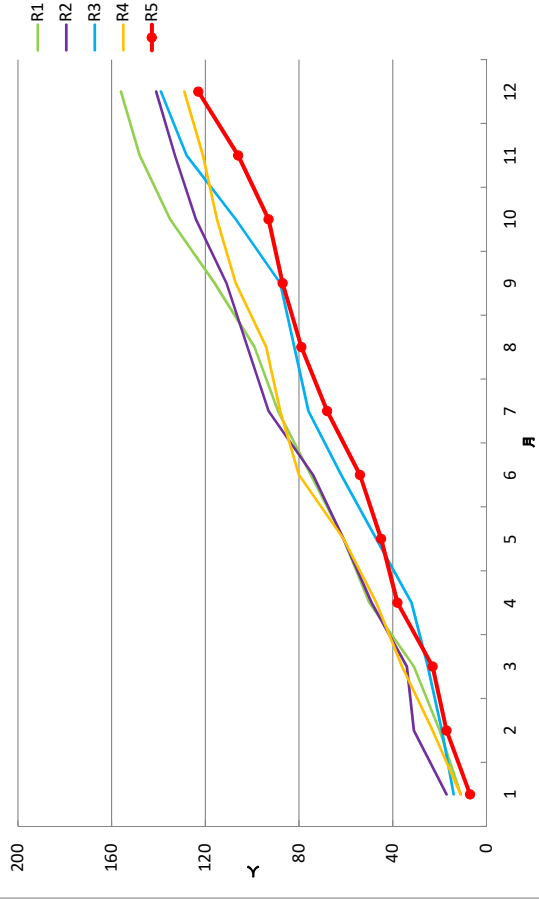
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



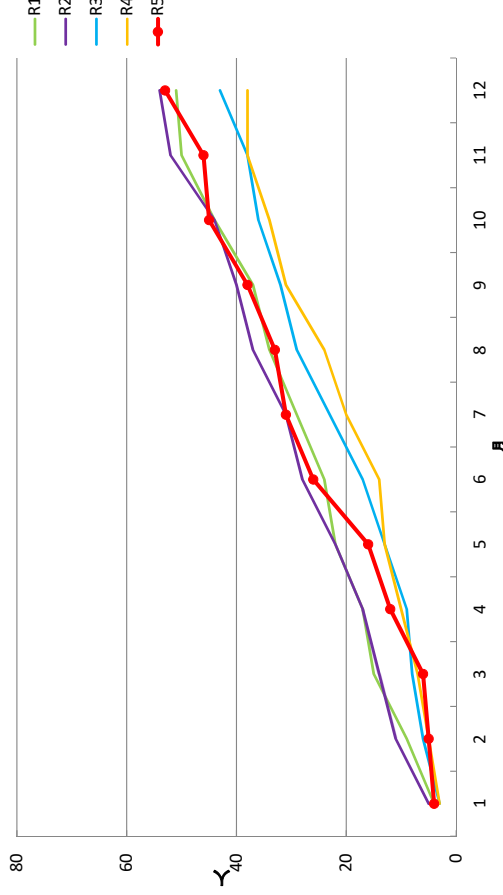
性器クラミジア感染症報告状況(累計)



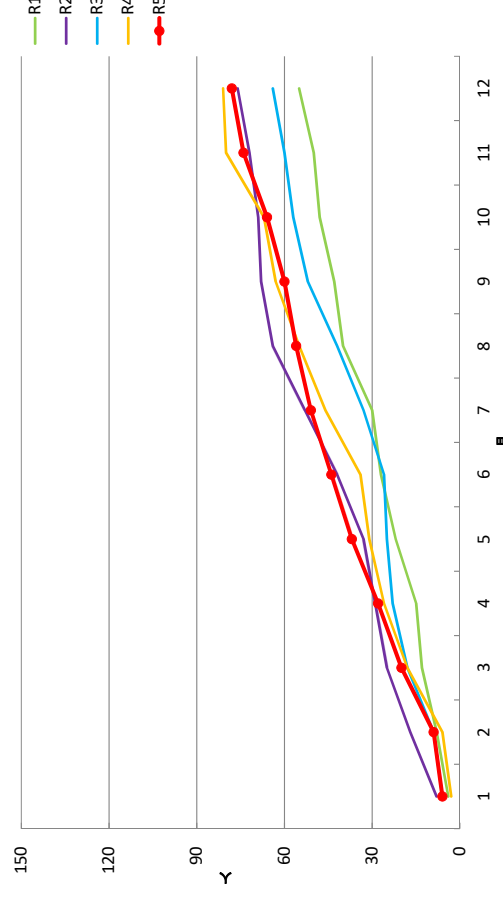
性器ヘルペスウイルス感染症報告状況(累計)



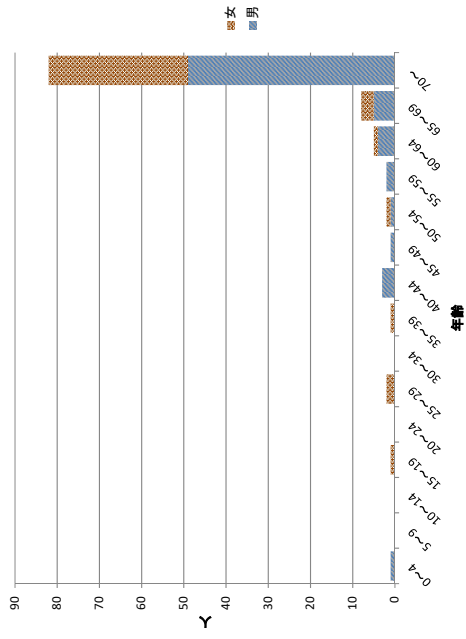
尖圭コンジローマ報告状況(累計)



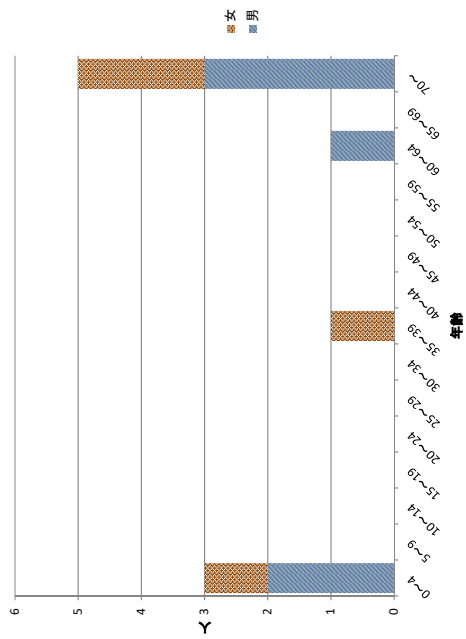
淋菌感染症報告状況(累計)



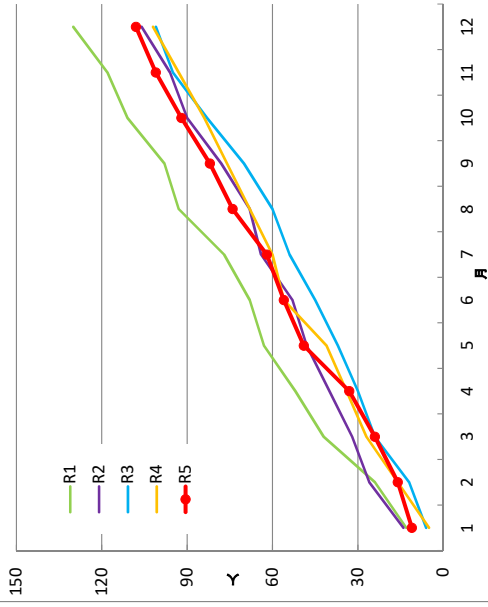
令和5年 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(年齢別累計)



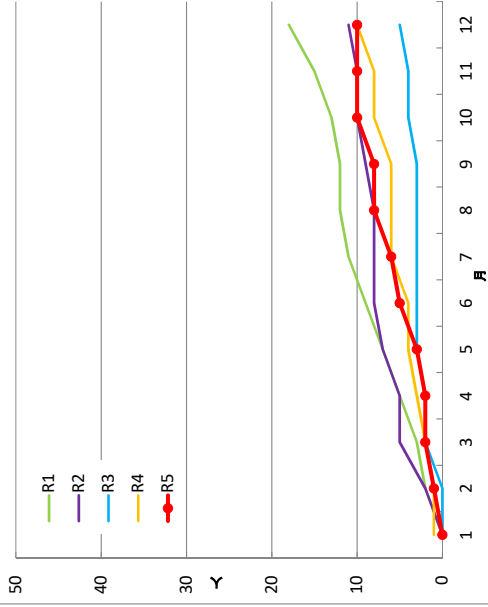
令和5年 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
(年齢別累計)



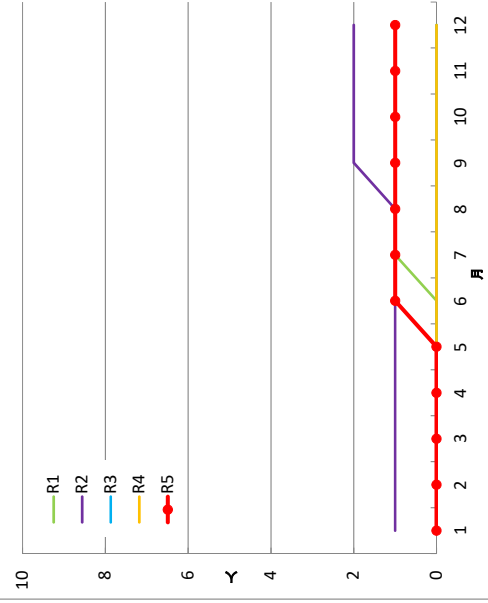
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症報告状況(累計)



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症報告状況(累計)



薬剤耐性緑膿菌感染症報告状況(累計)



鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和5年)

令和5年12月31日 現在
※()は前年数値

(1)2類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													12月時点	年間	
急性灰白髄炎													0	(0)	(0)
結核	1 (8)	2 (11)	5 (3)	2 (5)	5 (4)	2 (6)	4 (1)	5 (3)	5 (5)	3 (6)	6 (2)	1 (3)	41	(57)	(57)
潜在性結核 ※再掲	(2)	(5)	2 (2)	(1)	1		(1)	2 (3)	1 (1)	(2)	1	(1)	7	(18)	(18)
疑似症患者 ※再掲													0	(0)	(0)
ジフテリア													0	(0)	(0)
重症急性呼吸器症候群													0	(0)	(0)
中東呼吸器症候群													0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)													0	(0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)													0	(0)	(0)

(2)3類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													12月時点	年間	
コレラ													0	(0)	(0)
疑似症 ※再掲													0	(0)	(0)
細菌性赤痢													0	(0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症		(2)				1 (1)	(2)	5 (3)	9	2	(3)	2 (3)	19	(14)	(14)
腸チフス													0	(0)	(0)
パラチフス													0	(0)	(0)

(3)4類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													12月時点	年間	
マラリア										(1)			0	(1)	(1)
E型肝炎							1						1	(0)	(0)
A型肝炎													0	(0)	(0)
つつが虫病	(1)			1	(1)								1	(2)	(2)
日本紅斑熱				(1)	1	(3)			1 (2)	(2)	1 (1)		3	(9)	(9)
重症熱性血小板減少症候群			1						1 (1)				2	(1)	(1)
レジオネラ症	1	(2)	(1)	1	2 (2)	2 (1)	1	(3)	1 (3)	1 (1)	1	1	11	(13)	(13)
レプトスピラ症													0	(0)	(0)
デング熱					1								1	(0)	(0)
チクングニア熱													0	(0)	(0)

(4)5類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													12月時点	年間	
アเมอร์バ赤痢			1		(1)	1				1			3	(1)	(1)
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)				1									1	(0)	(0)
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)				1									1	(0)	(0)
急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	1 (1)	(1)			2	(1)		1					4	(3)	(3)
クリプトスポリジウム症		1											1	(0)	(0)
クロイツフェルト・ヤコブ病													0	(0)	(0)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1				1 (1)	1 (1)	1	1	(1)		1	6	(3)	(3)
後天性免疫不全症候群			2		1							(1)	3	(1)	(1)
無症候性キャリア ※再掲			1		1								2	(0)	(0)
AIDS ※再掲			1										1	(0)	(0)
侵襲性インフルエンザ菌感染症							2			1 (1)	(1)	(1)	3	(3)	(3)
侵襲性髄膜炎菌感染症													0	(0)	(0)
侵襲性肺炎球菌感染症	1 (1)	1	1 (1)	(2)		2 (1)	2	(2)	(1)	1 (1)	(1)		8	(10)	(10)
水痘(入院例に限る。)				(1)				1				1	2	(1)	(1)
梅毒	1	6 (3)	1 (1)	4 (3)	3 (1)	4	1 (3)	1	4 (1)	1	2 (2)	1 (1)	29	(15)	(15)
播種性クリプトコックス症			2			(1)					(1)		2	(2)	(2)
破傷風													0	(0)	(0)
薬剤耐性アシネトバクター感染症													0	(0)	(0)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		2	1	(1)	(1)					1	4 (1)		8	(3)	(3)
ジアルジア症			(1)										0	(1)	(1)
百日咳				1	1 (1)	1	(1)			(1)			3	(3)	(3)
麻しん						1							1	(0)	(0)
風しん													0	(0)	(0)

(5)新型コロナウイルス感染症(5/8以降定点把握)

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月(R5は7日まで)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													5月7日時点	12月時点	年間
新型コロナウイルス感染症	22,907(2063)	4,687(3097)	2,336(2588)	1,483(2912)	464(2877)	(1440)	(1239)	(2564)	(8376)	(5882)	(13300)	(2952)	31,877	(110429)	(110429)

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													12月時点	年間
令和5年						1		5	9 (3)	2 (2)		2 (1)	19 (6)	19 (6)
令和4年		2 (2)				1	2	3				3 (1)	14 (3)	14 (3)
令和3年	1		3 (2)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (1)						10 (6)	10 (6)
令和2年			1		2 (1)	7 (1)	2	3 (2)	7 (4)	3 (1)		1	26 (9)	26 (9)
令和元年		1	1		6 (1)	1	2	4 (1)		3 (2)	4	2 (2)	24 (6)	24 (6)
平成30年					3	1	4 (2)	9	4	1			22 (2)	22 (2)
平成29年	1 (1)			1	1 (1)	7 (3)	5 (2)	1			4 (3)	1 (1)	21 (11)	21 (11)
平成28年						5 (4)	3 (1)	6 (1)	1			1 (1)	16 (7)	16 (7)
平成27年						3 (2)	33 (23)	12 (7)	10 (6)	1 (1)	1		60 (39)	60 (39)
平成26年						7 (4)	1	1	1	5 (3)			15 (7)	15 (7)
平成25年		1 (1)			1		6	7 (3)	4 (1)	7 (2)			26 (7)	26 (7)
平成24年						2	1	5 (1)		6 (2)		1	15 (3)	15 (3)
平成23年				1	5 (2)	3 (2)		2 (1)	3 (1)	4 (2)	1	1	20 (8)	20 (8)

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O91	O103	O119	O111	O121	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計
令和5年		1 (1)											17 (4)	1 (1)	19 (6)
令和4年					3							2 (2)	8	1 (1)	14 (3)
令和3年					4 (2)							1 (1)	3 (1)	2 (2)	10 (6)
令和2年	1	4 (2)	1		4 (2)		3 (1)		1 (1)	1		1 (1)	7	3 (2)	26 (9)
令和元年					3 (1)		4 (1)						15 (2)	2 (2)	24 (6)
平成30年		2			3						1		16 (2)		22 (2)
平成29年		1			2 (1)		4 (3)					1 (1)	10 (3)	3 (3)	21 (11)
平成28年		1 (1)											14 (5)	1 (1)	16 (7)
平成27年		40 (28)		1	4 (2)		1					1 (1)	9 (4)	4 (4)	60 (39)
平成26年		7 (4)					5 (3)						3		15 (7)
平成25年		3 (1)						1					21 (5)	1 (1)	26 (7)
平成24年													15 (3)		15 (3)
平成23年		9 (4)			2 (1)								7 (2)	2 (1)	20 (8)

③ 年齢別件数

区分	～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
令和5年	1	2 (1)	1	1	4 (1)	2 (1)	4 (3)	2			2	19 (6)
令和4年	5	1	2	1	1	2 (1)				2 (2)		14 (3)
令和3年	1		1 (1)		1 (1)			1 (1)	1 (1)	3 (2)	2	10 (6)
令和2年	7	2	2	2	1 (1)	4 (4)	3 (1)	3 (3)			2	26 (9)
令和元年	9 (2)	2			4 (2)	2		1 (1)	3 (1)	3		24 (6)
平成30年	2	2			10 (1)	3 (1)	1	2	1		1	22 (2)
平成29年	3 (1)	1	2 (1)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (1)		1	21 (11)
平成28年	4	4 (3)		1	2 (1)	3 (2)	1 (1)				1	16 (7)
平成27年	22 (13)	18 (12)	2 (1)	2 (2)	4 (4)	6 (3)	1 (1)	3 (2)			2 (1)	60 (39)
平成26年	6 (1)	3 (1)				2 (2)	2 (2)	1		1 (1)		15 (7)
平成25年	6	2	3 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	1 (1)	2 (1)	3 (1)	2 (1)	26 (7)
平成24年	3	3 (1)	3	1	2	2 (2)			1			15 (3)
平成23年	4 (1)	5			3 (1)	3 (2)		1 (1)	2 (2)	1	1 (1)	20 (8)

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計
令和5年	3 (1)	7 (1)	9 (4)	19 (6)
令和4年	5 (1)	6	3 (2)	14 (3)
令和3年	4 (2)	3 (2)	3 (2)	10 (6)
令和2年	3	15 (5)	8 (4)	26 (9)
令和元年	6 (2)	14 (3)	4 (1)	24 (6)
平成30年	7	5	10 (2)	22 (2)
平成29年	1	8 (4)	12 (7)	21 (11)
平成28年	2 (1)	12 (5)	2 (1)	16 (7)
平成27年	4 (4)	45 (31)	11 (4)	60 (39)
平成26年	1	8 (4)	6 (3)	15 (7)
平成25年	4 (1)	9 (3)	13 (3)	26 (7)
平成24年	7 (2)	1	7 (1)	15 (3)
平成23年		2 (1)	18 (7)	20 (8)

鳥取県病原微生物検出情報

(令和5年12月検出分；検体採取 令和5年9月～12月)

令和6年1月19日
鳥取県衛生環境研究所

1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの検体8件（検体採取11月下旬から12月下旬）について検査を実施したところ、インフルエンザAH3型が5件、インフルエンザA（N1H1）pdm09型が2件検出され、残り1件からインフルエンザウイルスは検出されなかった。（詳細は表1のとおり）

表1 2023/2024シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

検体採取時期		検体採取場所	検出数	A型別、B系統別				備考
年	月日			A(H1N1)pdm09型	A H3型	B victoria	B 山形	
2023	9月11日	西部	1	1	0	0	0	
	10月6日	西部	4	0	4	0	0	
	11月6日	西部	3	1	2	0	0	
	11月9日	東部	1	0	1	0	0	
	11月27日	西部	2	0	2	0	0	
	11月24日	東部	1	0	1	0	0	今回報告分
	12月6日	西部	1	1	0	0	0	今回報告分
	12月8日	東部	1	0	1	0	0	今回報告分
	12月18日	西部	2	1	1	0	0	今回報告分
	12月20日	西部	1	0	1	0	0	今回報告分
	12月23日	西部	1	0	1	0	0	今回報告分
病原体定点PCR検査合計 (2023/9/4～現在)			18	4	14	0	0	

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（1月12日作成）によると、2023/24シーズンはAH3型が最も多く検出されており、次いでA（H1）pdm09型が検出されている。（図1）

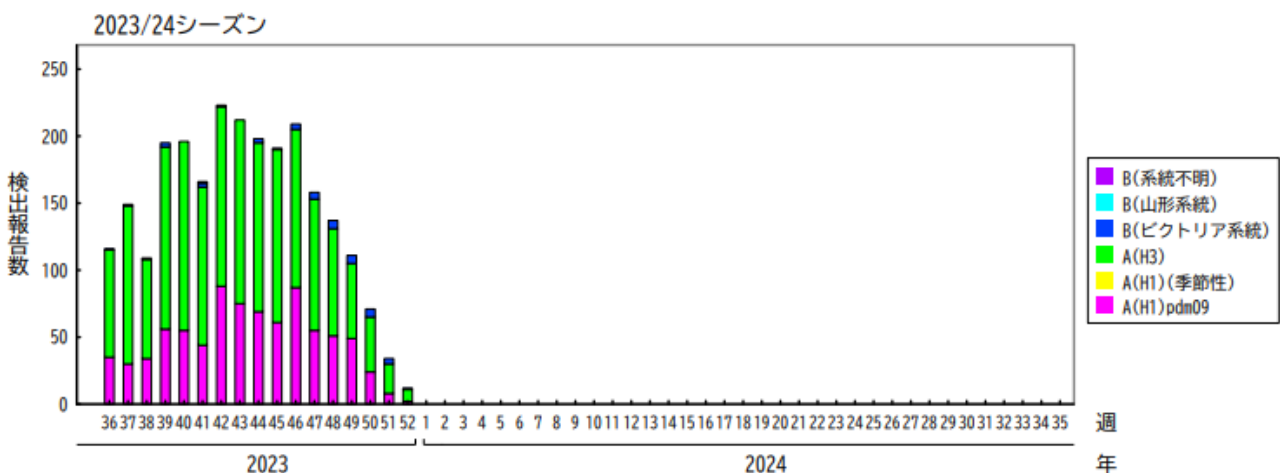


図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数 (2023/24シーズン)
出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報（2024年1月12日作成）

2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体4件について検査を行ったところ、サポウイルスが2件（GI. 1型1件、GV. 1型1件）、アデノウイルス41型が2件、エンテロウイルスが2件（E3型1件、CV-A9型1件）検出された。（詳細は表2のとおり）

表2 感染性胃腸炎検査状況

検体番号	検体採取時期	ノロウイルス	サポウイルス	A群ロタウイルス	C群ロタウイルス	アデノウイルス	アストロウイルス	エンテロウイルス
230072	11月上旬	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 (41型)	(-)	(-)
230074	11月上旬	(-)	検出 (GV. 1型)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 (E3型)
230075	11月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 (41型)	(-)	(-)
230076	11月下旬	(-)	検出 (GI. 1型)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 (CV-A9型)
検出計		0件	2件	0件	0件	2件	0件	2件

(-) : 未検出

3 咽頭結膜熱

臨床診断名が咽頭結膜熱の検体1件（検体採取9月中旬（検体番号 230071））について検査を実施したところ、アデノウイルス2型が検出された。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報（1月12日作成）によると、2023年における全国の咽頭結膜熱から分離・検出されたウイルスについては、アデノウイルス3型が最も多く、次いでアデノウイルス2型が報告されている。（図2）

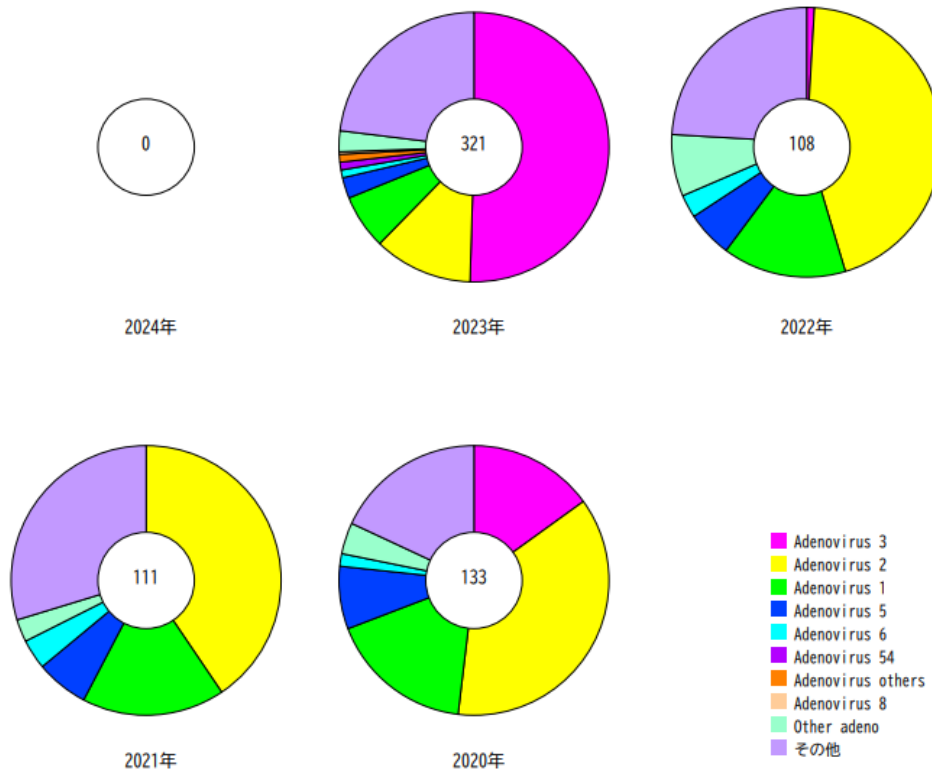


図2 咽頭結膜熱患者から分離・検出されたウイルス（2020年～2024年）

※円グラフの中の数字は年ごとの分離・検出報告の総数を示す

出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報（2024年1月12日作成）

4 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体1件（検体採取11月上旬（検体番号230073））について検査を実施したところ、アデノウイルス3型が検出された。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報（1月12日作成）によると、2023年における全国の流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルスについては、アデノウイルス54型が最も多く、次いでアデノウイルス3型が報告されている。（図3）

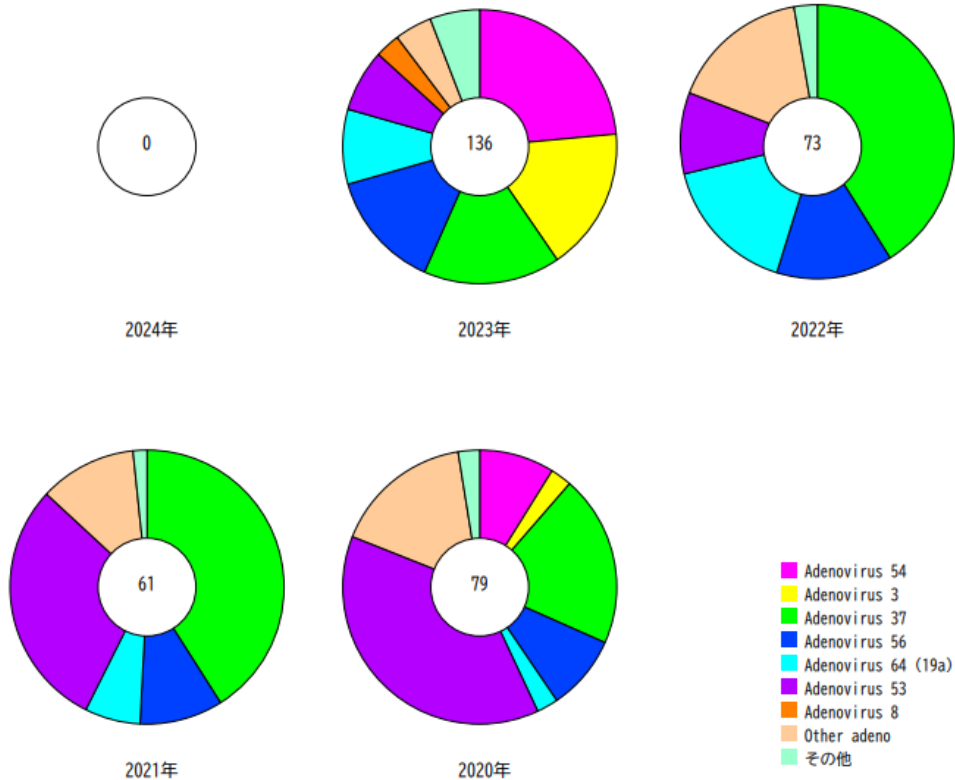


図3 流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルス（2020年～2024年）
※円グラフの中の数字は年ごとの分離・検出報告の総数を示す

出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報（2024年1月12日作成）

5 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

2023年11月に同一医療機関から近接した時期に届出のあった4件について、院内感染の疑いがあったため、保健所からの依頼に基づき次世代シーケンサーを用いて株間の関連性の検討を行った。

検体1、2は *Serratia* 属、検体3は *Enterobacter* 属、検体4は *Klebsiella* 属と菌種は異なっていたが、プラスミド上の共通の耐性遺伝子が広がった可能性も考えられた。そこで次世代シーケンサーから得られたデータを耐性遺伝子検出サイトである ResFinder により耐性遺伝子の網羅的解析を行ったが、4検体共通の耐性遺伝子は検出されなかった（表3）。検体3、4は菌種が異なり共通の耐性遺伝子もないことから、それぞれ他の検体との関連性は乏しいものと考えられた。

検体1、2からは共通の耐性遺伝子が検出され、両菌株ともに PlasmidFinder にてプラスミドが検出されなかったためこれらの遺伝子は染色体上にあるものと推定された。菌種も同じであったことから、検体1、2については、同じ染色体を有する菌株が広がった可能性が考えられた。そこで、検体1、2の菌株の染色体の相同性について検討したが、PubMLST による解析では cgMLST*の結果が全く異なり（表4）、CSI phylogeny による系統樹解析では差異が大きいと推測された（図4）。

以上から検体1～4すべてが互いに関連性が乏しいと考えられた。

*cgMLST (core genome Multi-locus Sequence typing)：対象となる菌株において全ての菌株が有するゲノム領域 (core gene) について、配列多型解析である MLST を全ゲノムレベルに拡張したもの。

表3 薬剤耐性遺伝子の網羅的検出結果

検体番号	発生届年月日	菌種	検出された遺伝子
1	2023. 11. 22	<i>Serratia marcescens</i>	<i>aac(6')-Ic, tet(41)</i>
2	2023. 11. 22	<i>Serratia marcescens</i>	<i>aac(6')-Ic, bla_{SST-1}, tet(41)</i>
3	2023. 11. 28	<i>Enterobacter cloacae</i>	<i>bla_{ACT-9}, mcr-10, fosA</i>
4	2023. 11. 28	<i>Klebsiella aerogenes</i>	(-)

(-) : 未検出

表4 cgMLST 解析結果

領域名 検体番号	SERR 00005	SERR 00010	SERR 00015	SERR 00030	SERR 00035	SERR 00050	SERR 00055	SERR 00060	SERR 00065
検体 1	-	239	283	220	167	97	81	77	64
検体 2	199	154	130	16	81	135	136	141	1

※表中の数値は各領域における検体のアレール識別番号を示す。

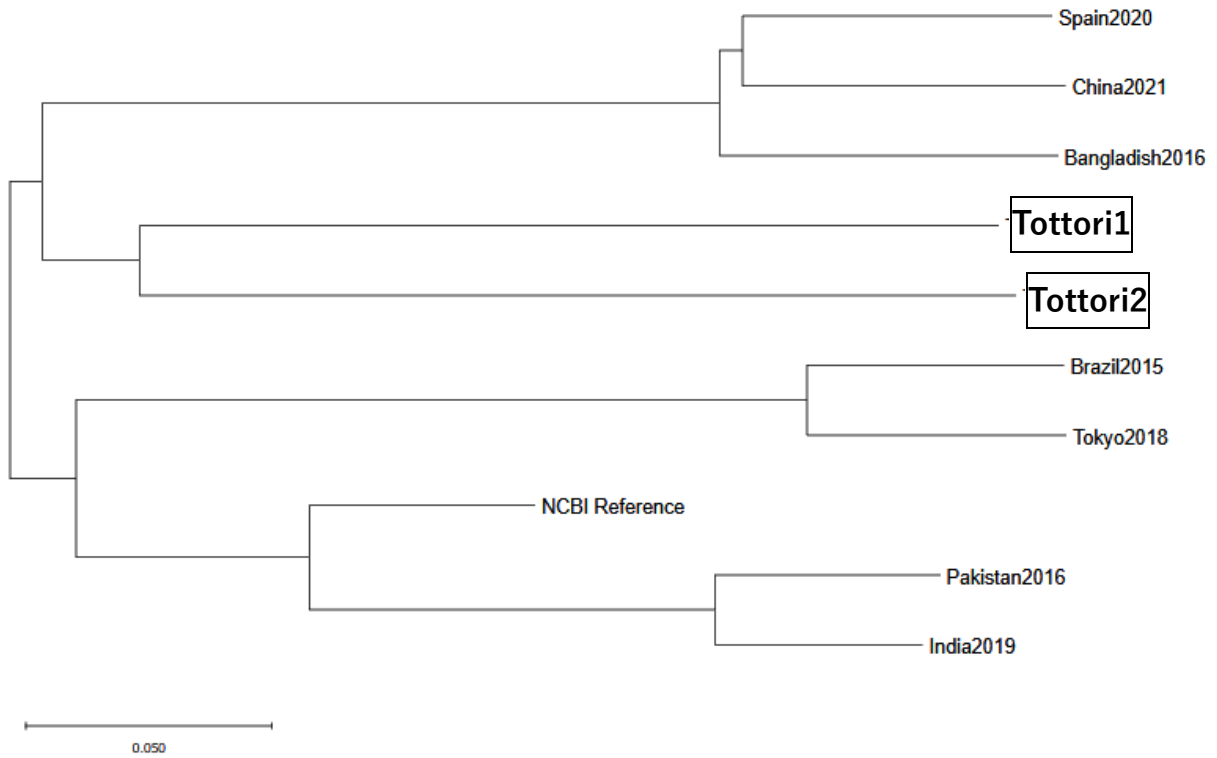


図4 同一菌種間 (*S. marcescens*) の系統樹

月別ウイルス等分離・検出状況（令和5年12月）

令和6年1月19日現在

ウイルスの種類	分離月	令和5年												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
エンテロ	エンテロウイルス 型不明							2	2	3					7
	コクサッキーA 2型					2		1							3
	コクサッキーA 4型							1							1
	コクサッキーA 5型														0
	コクサッキーA 6型										1				1
	コクサッキーA 9型											1			0
	コクサッキーA 10型														0
	コクサッキーA 16型														0
	コクサッキーB 5型					1	4	1							6
	エコー 3型												1		0
	エコー 5型														0
	エコー 6型														0
	エコー 11型														0
	エコー 18型														0
	エンテロウイルス A71型								1		1				2
	その他のエンテロウイルス														0
	ライノ														0
インフルエンザ	インフルエンザAH3型						1	1	1		4	6	4	17	
	インフルエンザA(H1N1)pdm09				1					1		1	2	5	
	インフルエンザB型ビクトリア系統													0	
	インフルエンザB型山形系統													0	
ムンプス														0	
RS	RS-A													0	
	RS-B													0	
	A群ロタ					1								1	
	C群ロタ					1								1	
	アストロ					3	2							5	
ノロ	ノロ GI型													0	
	ノロ GII型				3	1								4	
サポ	サポ 型不明					2								2	
	サポ GI型									2	1			3	
	サポ GV型										1			1	
アデノ	アデノ 型不明					1		1		1				3	
	アデノ 1型													0	
	アデノ 2型						1	2		1				4	
	アデノ 3型									2	1			3	
	アデノ 4型													0	
	アデノ 5型					1								1	
	アデノ 7型													0	
	アデノ 8型													0	
	アデノ 37型										1			1	
	アデノ 40/41型													0	
	アデノ 54型					1						2		3	
アデノ 56型									2	1			3		
アデノ 64型													0		
	ヘルペス 3													0	
	ヘルペス 4							1						1	
	ヘルペス 5													0	
	ヘルペス 6							1						1	
	ヘルペス 7				1			2						3	
	バルボウイルスB19													0	
	A群レンサ球菌													0	
	黄色ブドウ球菌				1			1			1			3	